なら農業委員会だより

第65号

平成30年４月１日発行
発行・編集
奈良市農業委員会
〒630-8580
奈良市二条大路南一丁目1番1号
☎ 0742−34−4776（ダイヤルイン）

○がんばるファーマーNO．２５（P2～3）
○農業委員会のお仕事
　農委・推委の声　（P4～5）
○まいまい田んぼ
　～のんびり刈りな祭～　（P6）
○農業者年金現況届の提出について（P７）
○農業者年金に加入しよう（P７）
○奈良市賃借料情報（P8）
○編集後記（P8）

○ 奈良市役所ホームページアドレス http://www.city.nara.lg.jp　※ホームページからもご覧いただけます。

○ 奈良市役所コールセンター　TEL 0742－36－4894

がんばるファーマー No.25

古都華
（ことか）

とれたての
国内産レモン

本当に良いものだけを・・・

奈良市青野町
植原（うえはら） 満晴（みつはる）さん（63歳）

このコーナーでは、地域で頑張っておられる農業者を紹介しています。

今回は、青野町でいちごやレモンなどを作っておられる植原満晴さんを取材しました。

古都華（ことか）

古都華は、奈良県農業研究センターで育成されてきたX系統の品種（さちのか系統）と、いちごの優良品種「紅ほっぺ」を交配して育成し、平成23年に品種登録された奈良県のオリジナルブランドいちごです。

古都華という名前は公募の中から選ばれました。古都奈良を飾る新しい「華」になってほしいという想いから命名されたそうです。

果皮はツヤのある綺麗な濃いルビー色で、香りも強く、しっかりとした歯ごたえです。

平均的ないちごの糖度が11～12度であるのに対して、古都華は15度以上あるにもかかわらず、程よい酸味もあります。

栽培していく上で・・・

いちごは、約15アールのハウスで栽培されており、そのほとんどが古都華ですが、一部「白いちご」や「紅ほっぺ」も栽培されています。

古都華については、約7年前から栽培し始めたそうです。

ハウスで収穫を待つ古都華

古都華のハウス↑

国内産レモン・・・

植原さんは、昔からレモン以外にもみかん、桃、キウイなど様々な果樹を作っておられたそうです。

その中でもレモンは、平成28年12月2日にJAならけんで行われた「第31回農林産物品評会」にて「奈良市長賞」を受賞されました。

栽培しておられるレモンは、アメリカ産のレモンではなく、寒くても栽培出来る国内産のレモンです。まん丸でやや大きく香りもマイルドで甘い香りがし、酸味がやわらかくまろやかな味が特徴です。

無農薬で栽培されているので残留農薬や防カビ剤などの心配がなく、安心して皮までジャムなどに使用出来ます。

→レモンの樹

「レモンは果実が大きい程、種も多くなるので、それを減らす方法を考えています。無農薬という観点から、国内産の安全で美味しいレモンをたくさん作りたい。今後はレモンの樹を少しずつ増やしていきたいです。」とお話してくださいました。

農業者・消費者のために・・・

↑古都華の花

白いちご↓

植原さんは、現在JAならけん奈良地区の農業生産部会長をしておられ、地域の様々な意見を聞いたり、農業の現状と向き合ったりされているそうで、「奈良市北西部に直売所が少ないという意見が多いので、直売所を開設する計画を関係各所と話し合いながら実行しようと考えておられます。地域の消費者に少しでも安心・安全で新鮮な農産物を提供していくシステム作りを推進していくことが、農業者・消費者にとっても大事だと思います。」とお話してくださいました。

取材している時、農業大学出身の研究生がお手伝いをされており、今後いちご農家として頑張るために勉強中だそうです。

お忙しい中、大勢で取材に行かせていただきましたが、笑顔で親切に対応していただきました。古都華栽培農家として、今後の活躍が期待されます。植原さん、ご協力ありがとうございました。

経営とくらしに役立つ情報をお届けします！
農家のための情報誌「全国農業新聞」

農業者の視点でお届けします

全国農業新聞
NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

１．解説に力点をおいた企画編集とニュース報道
２．農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに
３．知っておきたい経営・流通情報と経営マインド
４．読者の心に訴え、ともに考える
５．老若男女が楽しく読める
・・・その他、農委活動や生活に役立つ情報などを提供しています！

◆発行日　週１回（金曜日）　◆発行元　全国農業会議所　◆購読料　月７００円［送料・税込み］
〇お申込は農業委員会事務局　（０７４２－３４―４７７６）まで。

農 業 委 員 会 委 員 の お 仕 事

平成２８年４月１日から、農業委員会等に関する法律（農業委員会法）の改正法が施行され「農地等の利用の最適化の推進」が農業委員会の最も重要な必須事務になりました。

法改正に伴い「農地利用最適化推進委員（以下：推進委員）」が新設されました。

農地等の利用の最適化とは・・・

①担い手への農地利用の集積・集約化
②遊休農地の発生・防止
③新規参入の促進　　・・・の３点を言います。

奈良市農業委員会「農地等の利用の最適化の推進に関する指針」

１．遊休農地の発生防止・解消について
（１）遊休農地の解消目標

区　　分	管内の農地面積（A）ha	遊休農地面積（B）ha	遊休農地の割合（B/A）％
現　　状（平成30年１月）	3908.07	52.6	1.35％
２年後の目標（平成32年１月）	3908.07	50.6	1.29％
目　　標（平成35年１月）	3908.07	47.6	1.29％

※１　管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積
※２　遊休農地面積は、農地法（昭和27年法律第229号）第30条第１項の規定による利用状況調査（以下「利用状況調査」という。）の面積
※３　目標設定の考え方
働きかけにより毎年　１　haを解消する
全体として毎年０．０２％の遊休農地の割合を減少させる

２．担い手への農地利用の集積・集約化について
（１）担い手への農地利用集積目標

区　　分	管内の農地面積（A）ha	集積面積（B）ha	集積の割合（B/A）％
現　　状（平成30年１月）	3908.07	300.9	7.70％
２年後の目標（平成32年１月）	3908.07	318.9	8.16％
目　　標（平成35年１月）	3908.07	345.9	8.85％

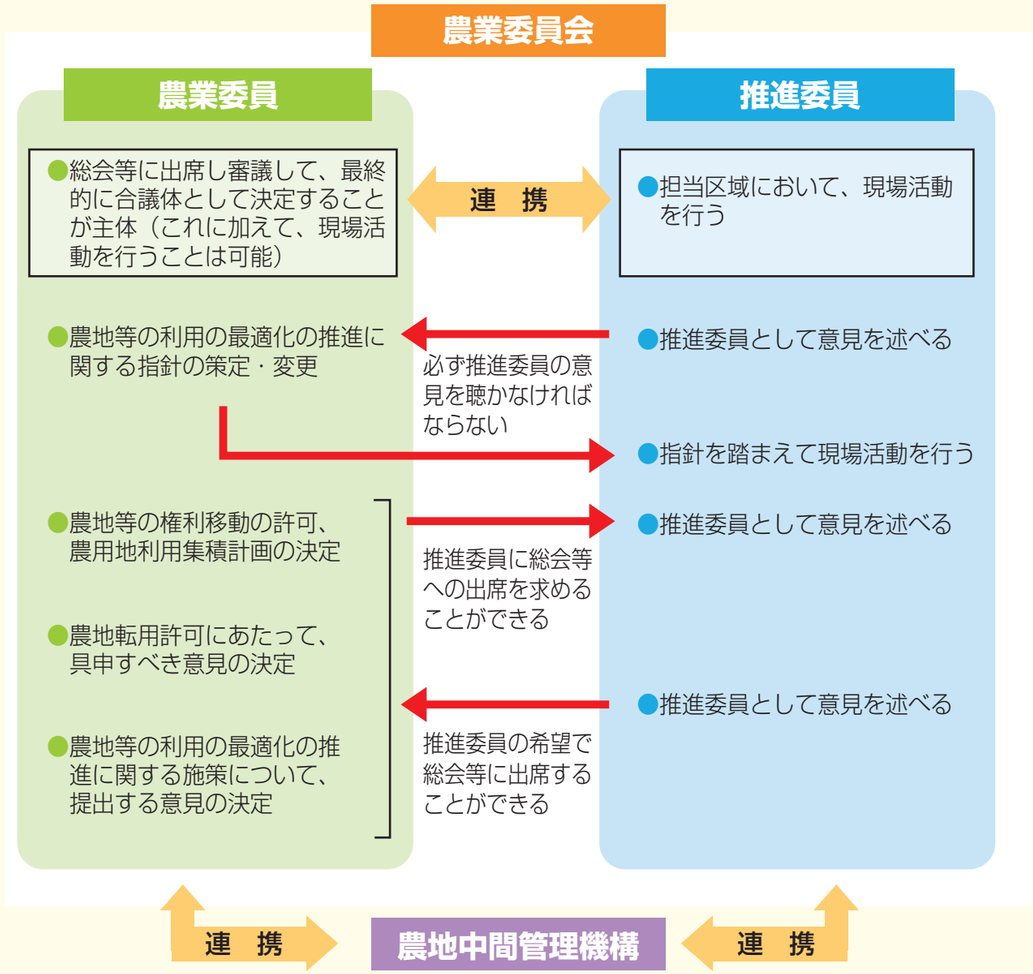
※１　集積面積は、担い手（認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者）へ利用集積されている農地の総面積
※２　目標設定の考え方：働きかけにより毎年　９　haを新規集積する

３．新規参入の促進について
（１）新規参入の促進目標

区　　分	新規参入者数（取得面積）ha
平成28年度の実績（平成29年4月）	6 (2.61)
２年後の目標（平成32年4月）	10 (10)
目　　標（平成35年4月）	16 (16)

※１　目標設定の考え方：活動計画の単年度新規参入者目標（年２経営体）の積み上げ。
※２　取得面積は、各年度の新規参入者が新たに権利取得する面積。

農業委員と推進委員の連携



農委・推委の声（※委員につきましては、なら農業委員会だより第64号を参照してください）

中田武文 委員
（白毫寺町）
農業委員
・農業委員会副会長

市街地の近郊農家は兼業農家が多い中、農業者の高齢化などで後継者がいない状況が続いています。また耕作放棄地も増加してきており、解消するため地元農業者の声を的確に把握し、農政に反映させて地域農業の発展に努めていきたいと考えています。

福山　寛 委員
（法華寺町）
推進委員
・推進委員長
・１区地区長

この度、農業委員会の法律が改正され、農地利用最適化推進委員が新設されました。地域農業者の相談役として、農業委員と密に連携して、様々な農政活動に取り組んで参りたいと考えております。何卒ご協力とご指導を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

まいまい田んぼ～のんびり刈りな祭～

いとうまい子さんは、今年の5月に大柳生地区阪原町で、元農業委員の中田清文さんと、地元阪原町やボランティアの方々の協力を得て、約３０００㎡の田んぼに「ヒノヒカリ」を、ファンの方々と一緒に植え付けました。

今回は収穫祭の様子を取材させていただきました。

当日はあいにくのお天気で、稲刈りは中止になりましたが、実った稲を見に、約70人のファンの方が小雨の中、参加されました。

同日に阪原営農組合主催の「コスモス祭り」が開催されており、いとうさんをはじめファンの方も一緒に参加し、大変な賑わいを見せていました。

いとうまい子さんとコスモス畑

猪も食べてしまうくらい美味しい　まいまい田んぼのお米

まいまい田んぼに植え付けされたヒノヒカリは、奈良県の推奨品種で、阪原町で栽培されたヒノヒカリは、お米の品評会でも特Aを取った事があり、阪原町は非常に美味しいヒノヒカリの産地でもあります。

「今年のまいまい田んぼは、ここまで天候もそれほど悪くなく、時間はかかりましたが、例年と比べると、とても出来が良く豊作です。良すぎて猪が食べてしまうほどです。今後は有害獣対策もしっかり行いたいと思います。いとうまい子さんやファンの方々が自ら植え付け、刈り取りして出来たお米を食べて美味しいと言ってくださるのが嬉しいです。」と管理者の中田さんが話してくださいました。

出来たお米は「まいまい米」と名付けられ、作るのに一緒に参加した人などに分けられるそうです。皆で直に土を触り、泥だらけになりながら、お米をつくる大変さや食べ物の大切さを実感して欲しいという、いとうさんの願いが込められています。

いとうさんは、「私はあくまで農業の素人です。だからこそプロである農業の方の知識と技術を借りながら、どこまでやれるか挑戦してみたかった。その様子を情報発信することにより、自分でも米づくりをやってみたいと思う方が出てくる可能性はある。たとえ本業でなくとも、米つくりに参加したいという方が増えて、日本の農業を支える事に少しでも繋がればと思います。」と語ってくださいました。

コスモス祭りにて

↓取材の様子

まいまい米↓

農業者年金受給者の皆さんへ

現況届の提出について

現況届は、現在受給中の方が引き続き年金を受給する資格があるか否かについて、毎年1回確認するためのものです。

現況届が期限内に提出されないときは、11月の支払いから提出されるまでの間、年金の支払いが差し止められますのでご注意ください。

現況届の提出が必要な方へは、**5月末頃**に(独)農業者年金基金から現況届の用紙が直接受給権者に送付されます。

提出は**6月1日～6月30日まで**に、連絡所・出張所・行政センター・農業委員会事務局へ提出してください。

今年、初めて経営移譲年金の現況届を提出される方は、農業経営に関する諸名義が変更されているか確認の上で、提出をお願いいたします。

＊お問い合わせ＊

(独)農業者年金基金　給付課
０３（３５０２）３９４５
奈良市農業委員会事務局
０７４２（３４）４７７６

●メリットがたくさんある農業者年金に加入して、老後に備えましょう。

加入要件は

①年　齢　要　件 …６０歳未満
②国民年金の要件 …国民年金第１号被保険者
③農 業 上 の 要 件 …年間６０日以上農業に従事

上記３つの要件を満たす人は誰でも加入できます。
農地を持っていない農業者、配偶者、後継者などの家族従事者も加入できます。

POINT 1　保険料の国庫補助
特定の要件を満たす農業者には、一定の条件の下で保険料の国庫補助が受けられます。

POINT 2　税制上の優遇措置
①支払う保険料は全額社会保険料控除の対象
②受けとる年金は公的年金等控除が適用
③運用費も非課税

POINT 3　80歳まで保証
仮に加入者や受給者が80歳前に亡くなられた場合でも「死亡一時金」をお支払いできます。

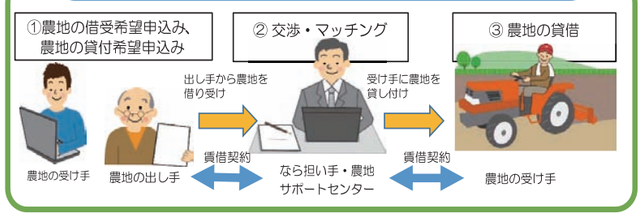
農地を借りたい方、貸したい方を募集!!

「高齢で耕作できなくなった農地を誰かに管理してほしい。」
「農地を相続したけど農業はしないので、誰かに貸したい。」
　または、
「農業経営を拡大したいので農地を借りたい。」
「新規に本格的に農業を始めるので農地を借りたい。」
と、お考えの方は、なら担い手･農地サポートセンターへご相談ください。
なら担い手・農地サポートセンターは、農地の出し手（貸したい方）から農地を借り受け、受け手（借りたい方）へマッチングします。

募集期間
出し手（貸したい方）：随時受付
受け手（借りたい方）：随時受付し、年5回公表します。
対象農地：農業振興地域内の農地

※センターが農地を借り受ける条件は、農地として利用が困難でないこと、十分な受け手が見込めることです。
※受け手の氏名・希望地区等をインターネットで公表します。公表は、7月、9月、11月、1月、4月の5回行います。

●農地中間管理事業で農地を貸借するまでの流れ●



【お問合せ先】
公益財団法人　なら担い手・農地サポートセンター
（農地中間管理機構）
〒634-0065　橿原市畝傍町53番地
☎0744-21-5020
HP：http://www.nara-ninanou.sakura.ne.jp/
なら担い手・農地サポートセンターは、法律に基づき県知事の指定を受けた公的機関です。
安心してご利用下さい。

平成30年 遊休農地解消モデル事業

地農業委員会では、増加傾向にある遊休農地の発生防止並びに解消に向けた取り組みとして、モデルほ場を設置し、農業委員自らが肥培管理（草刈・耕起・定植・収穫・整地など）すると共に、看板「遊休農地を解消しよう」を設置し、地域住民への農地の有効利用を促しています。

平成30年は、神殿町（ＪＡならけん奈良南部支店すぐそば）のモデルほ場（４３４㎡）で、じゃがいも等を植え付け、地元の方々や、農業イベントなどに参入し、遊休農地解消活動を行う計画を立てました。

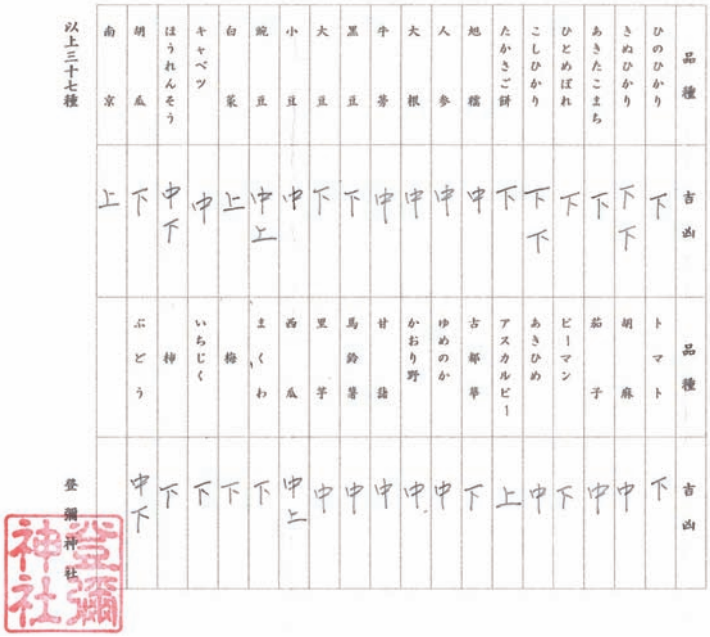
３月下旬に、じゃがいもを植えつけます。

耕起前

耕起後

登彌神社～筒粥祭～

毎年二月一日（旧暦正月）、登彌神社にて筒粥祭が行われます。その年の五穀や野菜など三十七種の作柄の出来・不出来を粥で占います。鉄製の大釜に米二升、小豆一升と竹筒三十七本を入れて炊き、約一時間半もかけて炊きあげます。竹筒を取り出して供え、小刀で割ります。米と小豆の詰まり具合を上・中・下に分け、さらに上・中・下に分類して、計九段階に農作物を占います。今年は白菜・南京・アスカルビーの出来が良いという結果になりました。



品種	吉凶	品種	吉凶
ひのひかり	下	トマト	下
きぬひかり	下下	胡麻	中
あきたこまち	下	茄子	中
ひとめぼれ	下	ピーマン	下
こしひかり	下下	あきひめ	中
たかさご餅	下	アスカルビー	上
地豆	中	古都華	下
人参	中	ゆめのか	中
大根	中	かおり野	中
牛蒡	中	甘藷	中
黒豆	下	馬鈴薯	中
大豆	下	里芋	中
小豆	中	西瓜	中上
蛇豆	中上	まくわ	下
白菜	上	梅	下
キャベツ	中	いちじく	下
ほうれんそう	中下	柿	下
胡瓜	下	ぶどう	中下
南京	上		

以上三十七種

登彌神社

編集後記

平成30年度がスタートしました。市の農業委員会に選出されてから8ヶ月が経過しましたが選出されてからは、農地に対する見方が変化したように思います。

特に、農業も段々厳しい状況になり、農業従事者の高齢化や遊休農地の増加に加え鳥獣被害（東部山間部）の増加等が懸念されます。

今回のがんばるファーマーでは、後継者としてレモン・キウイ等の果樹栽培に、また、自ら開発・研究されているイチゴハウス栽培に尽力されている植原さんを取り上げましたが、農業を頑張っている姿に大変感激しました。

植原さんの今後の更なる活躍を期待したいと思います。

また、ファーマー以外での情報誌にご協力くださった方々に感謝申し上げます。

「なら農業委員会だより」では、各地の取り組みのご紹介や、皆様にお伝えしたい情報をこれからもしっかりとお届けしたいと考えておりますので、ご意見等ございましたらお寄せ頂きますよう、またご協力お願い致します。

農業委員会　第３部門長
奥田　義博

PRINTED WITH SOY INK